

ADORN

Commercial Series

ユーザーガイド



ADORN



目次

ADORN On-wall イン트로ダクション

ADORN On-wall.....	4
エンクロージャー設計.....	4
ローインピーダンスとハイインピーダンス.....	4
オーバーロードプロテクション.....	4

ADORN On-wall 概要

A40/A40T.....	5
A55/A55T.....	5
アクセサリ.....	6

ADORN On-wall システム要件

ローインピーダンスシステム.....	7
70v および100v ハイインピーダンスシステム.....	7
接続.....	7

ADORN On-wall 設置

ウォールマウント.....	8
シーリングマウント.....	9

ADORN Ceiling イン트로ダクション

ADORN Ceiling.....	11
エンクロージャー設計.....	11
ローインピーダンスとハイインピーダンス.....	11
オーバーロードプロテクション.....	11

ADORN Ceiling 概要

ACS-40TS.....	12
ACS-55TS.....	12
ACS-55T.....	12
ACP-55T.....	12
アクセサリ.....	13

ADORN Ceiling システム要件

ローインピーダンスシステム.....	14
70v および 100v ハイインピーダンスラインシステム.....	14
接続.....	14

ADORN Ceiling 設置

シーリング用開口部の切り抜き.....15

シーリングの取り付け.....15

ADORN ペンダント設置

ACP-55T.....18



ADORN On-wall イン트로ダクション

ADORN On-wall

Martin Audioの ADORN on-wallとceilingスピーカーは、店舗からバーやレストラン、企業のオフィスまで様々な分野の商業施設でトップクラスのパフォーマンスと信頼性を提供します。MartinAudioのシグネチャーサウンドを提供するADORNスピーカーシリーズはコンパクトで控えめなボディで、より優れた音質を要するBGMシステムや拡声システムにとってパーフェクトな選択です。またCODやBlackLineXのような他のMartinAudio製品を使用する場合にも音響的な統一性と共有することができます。

エンクロージャー設計

ADORNのエンクロージャーは目立ちにくいなめらかなデザインです。標準色は黒と白ですが、インテリアや建築意匠に合わせて塗装することもできます。ADORNシーリングスピーカーとペンダントスピーカーはフレームレスのグリルが特徴です。クリーンな見た目で道具を使用せずに取り外すことができます。シーリングスピーカーの標準色は白ですが、塗装可能。ペンダントスピーカーは黒色も標準色としてご用意があります。

ローインピーダンスとハイインピーダンス

全モデルは16Ωですので、1つのアンプチャンネルで4台以上のスピーカーをパラレル接続することが可能。最大効率かつ最小コストを実現しました。Tのつくバージョンは出力レベルを選択するタップを持ったクオリティーの高い70V/100Vライントランスが装備されています。

オーバーロードプロテクション

全帯域の保護のために、高域セクション、低域セクションはローインピーダンスモデルでもトランスモデルでも、個別に保護されます。

ADORN On-Wall 概要



A40/A40T

A40は建築意匠にマッチするエレガントなデザインの2WAYスピーカーで、控えめで大変コンパクトな本体から、クオリティの高い音質を提供します。110×80ホーンで4インチ(100mm)低域ドライバーと0.75インチ(19mm)シルクドーム高域ドライバーを搭載し、許容入力40W AES、160Wピーク。1メートルで109dBピーク出力を供給できます。

塗装も可能なABSエンクロージャーは付属のブラケットを使って縦向きにも横向きにも壁面に設置することができます。16Ωで、MartinAudio製のVIA2004のようなローインピーダンスアンプの単一チャンネルでも複数スピーカーをパラレル接続することもできます。A40Tのトランスバージョンでは定電圧用の70V/100Vマルチタップトランスを内蔵しています。別売りの防滴コネクタカバーと一緒に使用すれば屋外での使用も可能です。



A55/A55T

A55は5.25インチ(135mm)低域ドライバーと0.75インチ(19mm)シルクドーム高域ドライバーに110°×80°ホーンを使用しています。許容入力50W AES、200Wピーク。1メートルで113dBの最大SPLを出力可能。控えめなボディから極上の音質とハイレベルなサウンドを必要とされるBGMや拡声アプリケーション用にデザインされています。付属のブラケットを使って縦向きにも横向きにも壁面に設置することができます。16Ωですので、MartinAudio製のVIA2004のようなローインピーダンスアンプの単一チャンネルでも複数のスピーカーをパラレル接続することができます。A55Tのトランスバージョンでは定電圧用の70V/100Vマルチタップトランスを内蔵しています。

別売りの防滴コネクタカバーと一緒に使用すれば、屋外での使用も可能です。



サブウーファー

SX110サブウーファーはADORNスピーカーの低域を拡張し、インパクトと低域パフォーマンスが必要とされる音楽再生アプリケーションに理想的です。バンケットルームの限られたスペースや、会場の隅に目立たず設置できるようにデザインされたコンパクトなボディは、10インチ(250mm)ドライバーを搭載し、風切り音を抑制するリフレックスポートを装備しています。M8インサートポイントを使用すれば吊り設置も可能です。

アクセサリ

AIPKIT – 防滴用コネクターカバー

ADORNのon-wall用スピーカー全てのモデルに使用できる別売りの防滴カバーです。これを使用することによりスピーカー端子部分が完全に防滴され、屋外での使用が可能になります。色の標準バリエーションは黒、白のなかから選択できます。



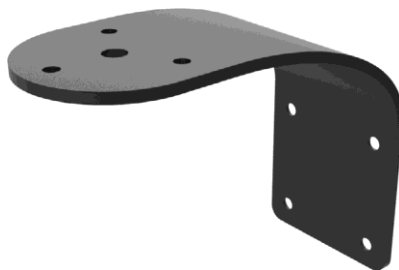
ASM10001 / ASM10002 – ウォールブラケット

ADORNのon-wallモデル全てに対応し、防滴仕様で屋外にも使用できるウォールマウントブラケットです。これにより縦向き、横向き両方の取り付けとチルトおよびパンニングが可能です。色の標準バリエーションは黒、白のなかから選択でき、壁取付用ADORNスピーカーに付属されます。



CDDCB5 – シーリングブラケット

ADORNのon-wallモデル全てに対応し、防滴仕様で屋外にも使用できる別売りの天井取り付け用シーリング金具です。これによりバーチカルチルトの調整が可能です。色の標準バリエーションは黒、白のなかから選択できます。



ADORN On-wall システム要件

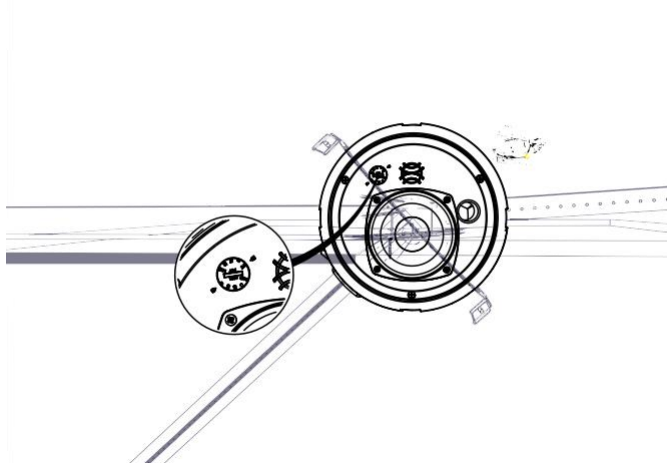
ローインピーダンスシステム

ADORN A40 と A55 はローインピーダンスシステムでの使用を前提として設計されています。

ADORN A40T と A55Tはグリルを開けた内部にトランス選択用のロータリースイッチがついており、 16Ω の位置に合わせることでよりローインピーダンスシステムとして使用できます。その際はローインピーダンススピーカー駆動することができるパワーアンプを使用してください。また使用するパワーアンプは十分なパフォーマンスと同時に、クリッピングによるスピーカーへのダメージを最小限にするため、ADORNシリーズのピーク出力分のパワーを供給できるものを使用することをお勧めします。その点でMartin Audio VIAアンプはADORNシリーズスピーカーによくマッチしています。また、スピーカーのプロテクションリミッターを設定できるような良質なプロセッサを使用することでさらにパフォーマンスが向上します。

70v と 100v ハイインピーダンスラインシステム

ADORN A40T と A55Tは70v および 100vのハイインピーダンスラインシステムを選択できます。その際はハイインピーダンス駆動に対応したパワーアンプを使用してください。フロントバッフルについている下記に示すロータリースイッチで、適切なインピーダンス値に設定してください



この時、シーリングスピーカー側で設定したスピーカータップのワットテージの合計が、パワーアンプの定格出力を超えないようにご注意ください。

A40T

70v: 20w / 10w / 5w / 2.5w

100v: 20w / 10w / 5w / n/a

A55T

70v: 30w / 15w / 7.5w / 3.75w

100v: 30w / 15w / 7.5w

接続

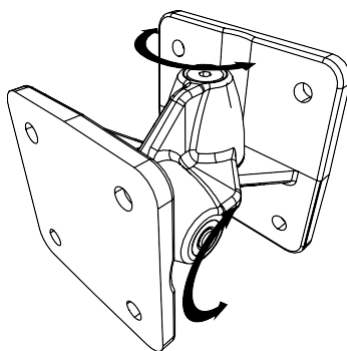
ADORN on-wallスピーカーの全てのモデルは単純なスプリングロードプッシュターミナル方式を採用しています。

スピーカーケーブルの末端約10mmの被覆を剥き、芯線をよじるかフェルール端子を圧着して使用してください。背面の端子のプッシュレバーを押し込み、ケーブルの末端を穴に差し込んだ後、レバーから手を放します。正極(+)への接続は赤いプッシュレバーターミナルに接続し、負極(-)への接続は黒色のプッシュレバーターミナルに接続してください。複数のスピーカーをパラレル接続したい場合は、被覆を剥いた2本のケーブルの末端をまとめてよじった後、プッシュレバーターミナルに接続してください。

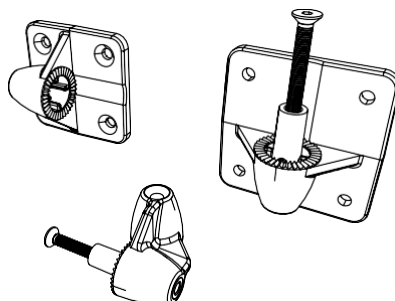
ADORN On-wall の設置

ウォールマウント

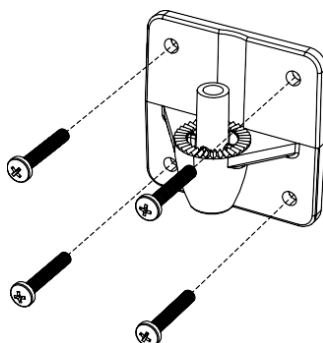
ADORN on-wallスピーカーは標準でウォールマウント用ブラケットが付属しています。ブラケットは3つのパーツから成り立っており、水平角度及び垂直角度を個別に調整することができます。



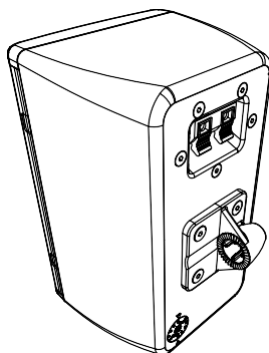
まずはブラケットを数のように六角ネジを緩めて分解し、スピーカーキャビネットに取り付ける部材と壁側に取り付ける部材に分けます。その際は4mmの六角レンチが必要です。水平角度および垂直角度は真ん中の部材の1平面のみで調整ができる構造となっています。この構造により、スピーカーと壁との間の距離をなるべく小さくすることができますようになります。



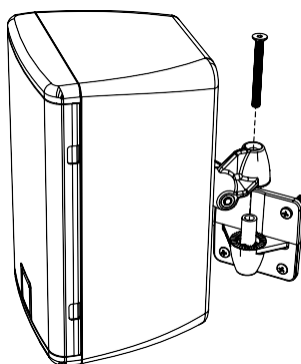
ウォールブラケットの壁取付側の部材を、下図のように安全で堅牢な壁にしっかりと取り付けてください。



スピーカー取付側のブラケットをキャビネットに4つの皿ネジを使用して図のように取り付けます。



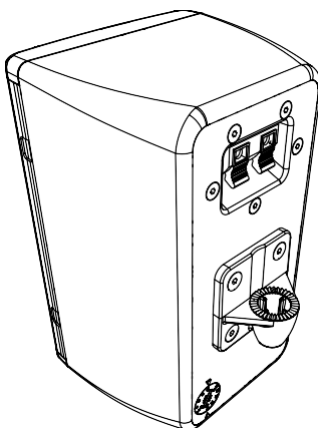
最後に残った3つ目の部材を使って壁側のブラケットとキャビネット側のブラケットを合体させます。この時M4の六角ネジが必要です。



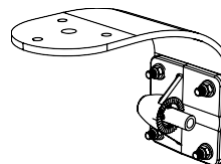
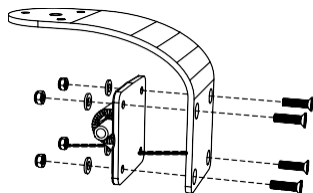
シーリングマウント

ADORN on-wall スピーカーは、CDDCB5という型番のシーリング取り付け用ブラケット(別売)と付属のウォールブラケットを併用することで天井取り付けにも対応できます。

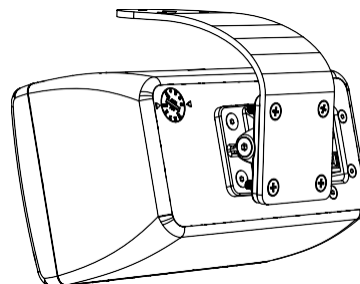
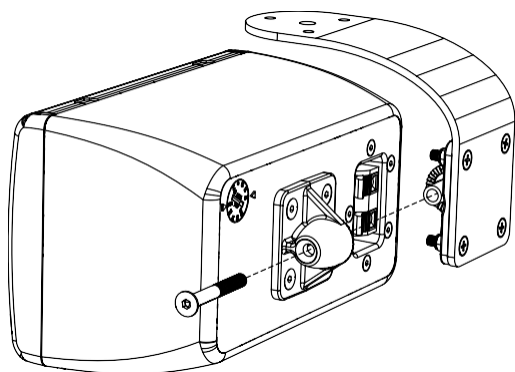
キャビネット側にウォールブラケットの部材を取り付け、シーリング取り付けの場合は、部材の取り付け向きは下図のように取り付けることにご注意ください。



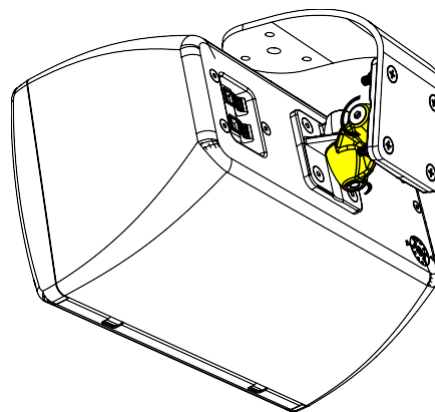
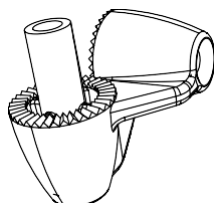
ウォールブラケットの壁側取り付け用部材とシーリングブラケットを図のように付属のネジおよびワッシャーを使用して合体させます。



スピーカーとシーリングブラケットを付属のM6×60mmネジによって接続します。この場合はシーリングブラケットとスピーカーの距離が縮まる分、チルトの調整のみ可能なセットアップです。



もしパンニングとチルトを調整したい場合は、ウォールブラケット付属の下図左側の部材を間に取り付けることによって、パンニングとチルトの両方の調整が可能となります。



ADORN Ceiling イン트로ダクション

ADORN シーリング

Martin Audioの ADORN on-wallとceilingスピーカーは、店舗からバーやレストラン、企業のオフィスまで様々な分野の商業施設でトップクラスのパフォーマンスと信頼性を提供します。MartinAudioのシグネチャーサウンドを提供するADORNスピーカーシリーズはコンパクトで控えめなボディで、より優れた音質を要するBGMシステムや拡声システムにとってパーフェクトな選択です。またCODやBlacklineXのような他のMartinAudio製品を使用する場合にも音響的な統一性と共有することができます。

エンクロージャー設計

ADORNのエンクロージャーは目立ちにくいなめらかなデザインです。標準色は黒と白ですが、インテリアや建築意匠に合わせて塗装することもできます。ADORNシーリングスピーカーとペンダントスピーカーはフレームレスのグリルが特徴です。クリーンな見た目で道具を使用せずに取り外すことができます。シーリングスピーカーの標準色は白ですが、塗装可能。ペンダントスピーカーは黒色も標準色としてご用意があります。

ローインピーダンスとハイインピーダンス

全モデルは16Ωですので、1つのアンプチャンネルで4台以上のスピーカーをパラレル接続することが可能。最大効率かつ最小コストを実現しました。Tのつくバージョンは出力レベルを選択するタップを持ったクオリティーの高い70V/100Vライントランスが装備されています。

オーバーロードプロテクション

全帯域の保護のために、高域セクション、低域セクションはローインピーダンスモデルでもトランスモデルでも、個別に保護されます。

ADORN シーリング概要

ACS-40TS

4インチ(100mm)低域ドライバーと0.75インチ(19mm)シルクドームツイーターを搭載したACS-40TSは1メートルで108dBピーク出力を実現します。その高音質は音楽やスピーチの再生に理想的です。ポートチューニングによって73Hzまでの低域を実現しています。ACS-40TSの180度のカバレッジは特に低めの天井に最適で、カバレッジの面でもコストの面でもスピーカーの数を減らすことができます。天井裏のスペースが限定されている場合でも設置できる浅いバックカンが特徴です。



ACS-55TS

5.25インチ(100mm)低域ドライバーと0.75インチ(19mm)シルクドームツイーターを搭載したACS-55TSは1メートルで113dBピーク出力を実現します。その高音質は音楽やスピーチの再生に理想的です。ポートチューニングによって79Hzまでの低域を実現しています。ACS-55TSの150度のカバレッジは特に低めの天井に最適で、カバレッジの面でもコストの面でもスピーカーの数を減らすことができます。天井裏スペースが限定されている場合でも設置できる浅いバックカンが特徴です。



ACS-55T

5.25インチ(100mm)低域ドライバーと0.75インチ(19mm)シルクドームツイーターを搭載したACS-55Tは1メートルで113dBピーク出力を実現します。その高音質は音楽やスピーチの再生に理想的です。バスレフ構造と十分なボリュームのバックカンが低域出力を最大化し、62Hzまでの低域を実現しています。ACS-55Tの150度のカバレッジにより、カバレッジの面でもコスト面でもスピーカーの数を減らすことができます。



ACP-55T

5.25インチ(100mm)と0.75インチ(19mm)シルクドームツイーターを搭載したACP-55Tは1メートルで109dBピーク出力を実現します。その高音質は音楽やスピーチの再生に理想的です。スタイリッシュなペンダント型のエンクロージャーはシングルエンドポイントの吊り点と落下防止の安全ケーブル用の吊り点を備えています。ACP55-Tの150度カバレッジにより、カバレッジの面でもコストの面でもスピーカーの数を減らすことができます。



アクセサリ

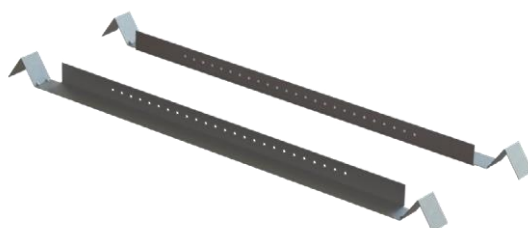
C ブラケット

ACS-40TS, ACS-55TSおよびACS-55T 用のシーリングサポートリング。製品に付属します。



タイルレール

ACS-40TS, ACS-55TSおよびACS-55T用のサポートレール。製品に付属します。



CK3

ACP-55TおよびACP-55T-W 用3m天吊り用ケーブルアクセサリ (別売)



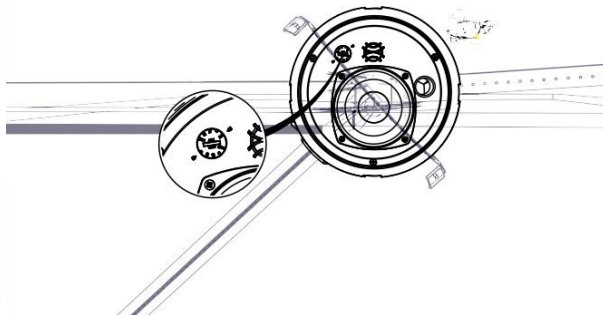
ADORN シーリングシステム要件

ローインピーダンスシステム

ADORNシーリングスピーカーの全モデルはグリルを開けた内部にトランス選択用のロータリースイッチがついており、 16Ω の位置に合わせることでよりローインピーダンスシステムとして使用できます。その際はローインピーダンススピーカー駆動することができるパワーアンプを使用してください。また使用するパワーアンプは十分なパフォーマンスと同時に、クリッピングによるスピーカーへのダメージを最小限にするため、ADORNシリーズのピーク出力分のパワーを供給できるものを使用することをお勧めします。その点でMartin Audio VIAアンプはADORNシリーズスピーカーによくマッチしています。また、スピーカーのプロテクションリミッターを設定できるような良質なプロセッサを使用することでさらにパフォーマンスが向上します。

70v および 100v ハイインピーダンスラインシステム

全てのシーリングシリーズは70v および 100vのハイインピーダンスラインシステムを選択できます。その際はハイインピーダンス駆動に対応したパワーアンプを使用してください。フロントパッフルについている下記に示すロータリースイッチで、適切なインピーダンス値に設定してください。



この時、シーリングスピーカー側で設定したスピーカータップのワットテージの合計が、パワーアンプの定格出力を超えないようにご注意ください。

ACS-40TS

70v: 20w / 10w / 5w / 2.5w

100v: 20w / 10w / 5w / n/a

ACS-55T(S) および ACP-55T

70v: 30w / 15w / 7.5w / 3.75w

100v: 30w / 15w / 7.5w

接続

全てのモデルは端子を保護し安全に使用できるためのコネクションカバーがついています。これにより、ケーブルにかかった不意の荷重でケーブルの端子が抜けてしまうようなアクシデントを防ぎます。スピーカーケーブルの末端約10mmの被覆を剥き、芯線をよじるかフェール端子を圧着して使用してください。スピーカーの端子の4つのネジを緩めます。コネクターカバーは固定しているネジを軽く緩めるだけで外れるようになっています。カバーを外したらケーブルキャップにケーブルを外側から通します。その後スピーカーへのケーブル接続はセラミックの端子ブロックに取り付けます。端子の配線は以下の通りです。:

1. +
2. -
3. -
4. +

ケーブルの正極(+)と負極(-)をそれぞれ1 と 2ピンに接続し、リンクアウトケーブルを3と 4ピンに取り付けます。セラミック端子のケーブルの取り付けは、セラミック端子についているネジを絞めたり緩めたりすることで、取り付け、取り外しができます。

ケーブルの取り付けが終わったらコネクターカバーをもとに戻して、ケーブルに負荷がかからないようにしっかりとケーブルキャップを絞めてください。

ADORN シーリング設置

シーリング用開口部の切り抜き

ADORN ACS-40TS

直径197mm (7.75")

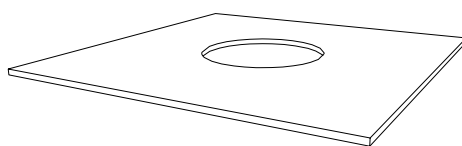
ADORN ACS-55TS, ACS-55T

直径222mm (8.74")

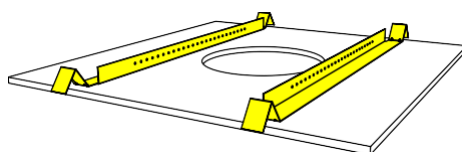
開口部の切り抜き用テンプレートはスピーカーにそれぞれ付属されています。

シーリングの取り付け

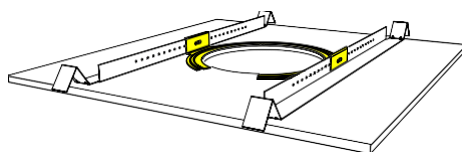
タイルレールとCブラケットを用いてタイルプレートにシーリングスピーカーを取り付けるという例で説明します。まず、シーリングを取り付けるタイルに、切り抜き用テンプレートを使い規定の穴を切り抜きます。



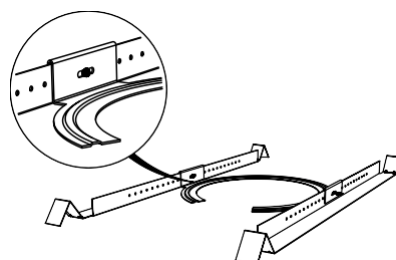
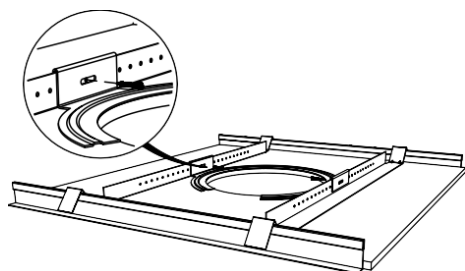
切り抜いた穴の両側に図のように、レールの溝がタイルプレートの縁にくるようにタイルレールを設置します。



C-ブラケットをタイルレールにひっかけながら切り抜き穴の上に設置します。この時、ブラケットがしっかりと穴にあっていることを確認ください。



C-ブラケットをタイルレールに付属のネジでネジ止めします。Cブラケットの穴からタイルレールのネジ穴が見えますので任意の点でネジ止めします。これによりCブラケットをタイルレール上ですらすらだけで簡単にCブラケットの位置調整ができます。

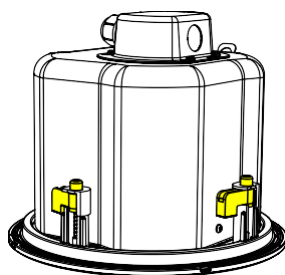


これでブラケットアセンブリーの取り付けは完了しました。タイルレールの両端は、単純に支持フレームの上にひっかける構造となっており、簡単にタイルの支持フレームとの微調整ができるようになっています。これでタイルへの取り付けは完了です。

シーリングスピーカーの取り付け

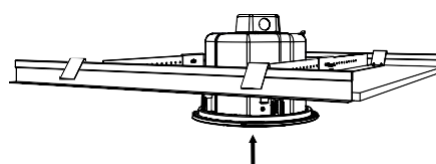
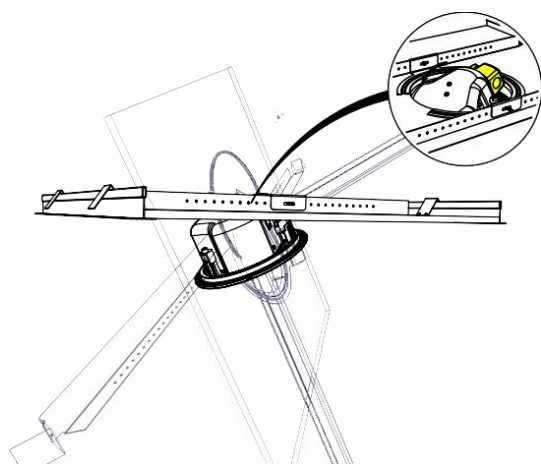
タイルにシーリングスピーカー用の穴をあけたら、まずはケーブルを穴に引き込みます。これにより、取り付け時にケーブルの長さに十分な余裕ができ、ケーブルに対する無用な負荷がかかることを防ぐことができます。本紙の「接続」のチャプターを参照してケーブルを接続します。その後、セーフティワイヤーをスピーカーに用意された専用の穴に取り付けてシーリングと構造的に独立した支持柱に取り付けます。

シーリングスピーカーは下図の黄色部分で示すスイベルによって天井と固定されます。このスイベルはシーリングスピーカーを天井の穴に入れ込む際邪魔にならないよう90°回転して折りたたむ構造となっています。そのためスイベルを折りたたんで天井の穴に入れ込んだ後、スイベルを90°回転させた状態でネジを絞めていき、天井と固定することでスムーズに天井への取り付けが可能となります。

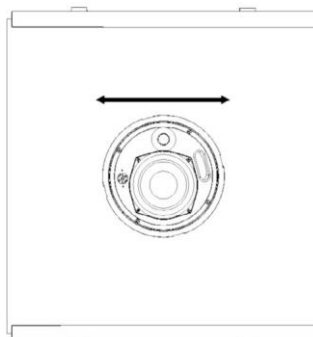


コネクターカバーはスピーカーのバックカン側面についています。これは天井裏の奥行が浅いところでも取り付けが可能となるように、シーリングスピーカーの奥行を最小限にするためのデザインとなっています。

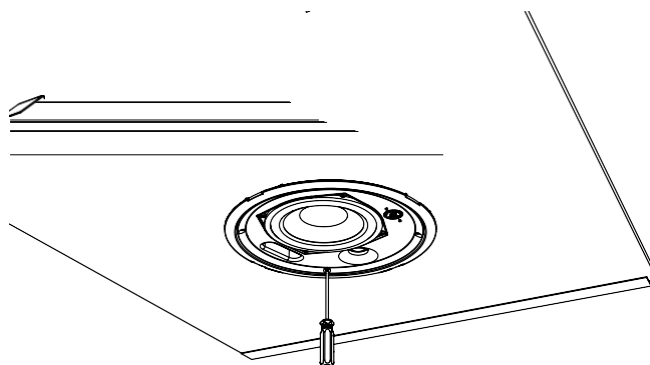
ACS-40TSおよびACS-55TSはタイルの穴に入れ込む際、最初にスピーカーを斜めにしてコネクターカバーとケーブルを入れ込んだ後、スピーカーを天井に対し水平に戻しながら取り付けます。



シーリングスピーカーを線状(廊下など)に設置する場合は、Hi ドライバとLo ドライバを結んだ直線が、設置したシーリングスピーカーたちを結んだ線と垂直に交わる関係で設置することを推奨します(下図参照、矢印方向にシーリングスピーカーが並んでいる)。これにより2ウェイスピーカーでは原理上避けられないクロスオーバー付近の位相干渉の影響を最小化することができます。

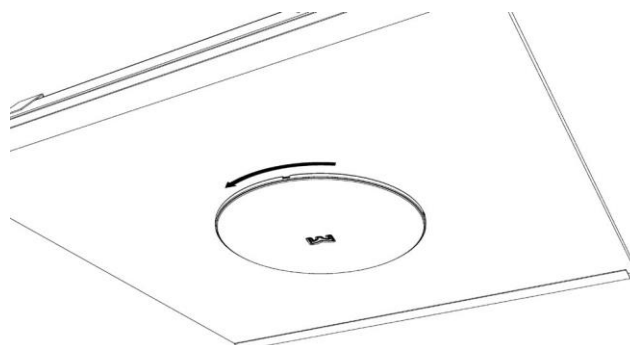


シーリングスピーカーはフロントバツフル部分にあるマウント用のネジをしっかりと回してタイルプレートに固定してください。ACS-40TSは3か所にマウント用ネジがあり、ACS-55TSとACS-55Tには4か所あります。ネジの裏側にある固定用の支持足を90°回転させてタイルプレートの裏につけ、全てのネジを時計回りにしっかりとまわしてシーリングスピーカーを固定します。この時のネジの推奨トルクは0.5Nm以上ですが、1Nm以上のトルク締め付けはしないでください。



グリルの取り付け

グリルは単純なバヨネット式を採用しています。スピーカー側の凹部とグリル側の凸部を合わせて、約5° 時計回りに回転させるとグリルが固定されます。逆にグリルを取り外す場合は、反時計回りに約5° 回すとグリルが取り外せます。



ADORN ペンダント設置

ACP-55T

ACP-55Tは1点天吊り用のペンダンスピーカーです。エンクロージャーの上側にある吊り金具のマウント用タブにワイヤーやそれに準ずるものを使ってスピーカーを天吊りできます。安全にごしういただくため、使用するワイヤーの耐荷重は、必ずACP-55Tの荷重よりも十分大きいものを使用してください。



グリルのとりつけ

スピーカーのインピーダンス設定があらかじめわかっている場合は、スピーカーを吊る前にローインピーダンスおよび70V/100Vのラインタップを設定し、グリルをはめておくことができます。グリルは単純なバヨネット式を採用しています。グリルが上になるようにスピーカーを置き、スピーカー側の凹部とグリル側の凸部を合わせて、約5° 時計回りに回転させるとグリルが固定されます。逆にグリルを取り外す場合は、反時計回りに約5° 回すとグリルが取り外せます。

安全にご使用いただくために

- Martin Audio ADORN シーリングスピーカーを取り付ける際は、必ず熟練した設備施工主によってシーリング設置に適したアクセサリーを使用してください。
- 施工者は必ず自治体や国際的に決められている電気、防災、建築的な安全要領に則って施工を行ってください。
- 全てのADORNペンダントスピーカーには、万が一メインワイヤーの破損によってスピーカーが脱落することを防ぐために、必ず複数の梁にそれぞれワイヤーをとりつけて施工を行ってください。
- ペンダントスピーカーを取り付ける際は、必ず出力コネクタ部分の防水/防塵カバーを取り付けて設置してください。防水の必要のない場所でも、粉塵の堆積によるコネクタ部分からの火災といった危険を防止するためです。